



トステム株式会社

リコフレーション

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・本製品は住宅の1階取付け用です。躯体への取付けは木造住宅のみとなります。木造住宅以外に取付ける場合は独立タイプとなります。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。
- ・他社商品（バルコニーなど）と組合わせて設置しないでください。

●躯体の固定

- ・躯体へ固定する部材・部品は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず取付けてください。躯体位置が分からない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、新しい柱・胴差しを入れるなどの補強をしてから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまないように締付けてください。

●取付け時の足場について

- ・取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

●基礎について（土間納まり埋込み仕様の場合）

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・海砂を使用の場合は、水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物（給配水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱（補強材）を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）にとり、その間は重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。
- ・コンクリート（又はモルタル）に急結材は絶対に使用しないでください。

●取付けについて

- ・みだりに改造・変更をしないでください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・アルミ形材が垂鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

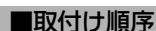
●シーリングは指定個所に必ず行ってください。

- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

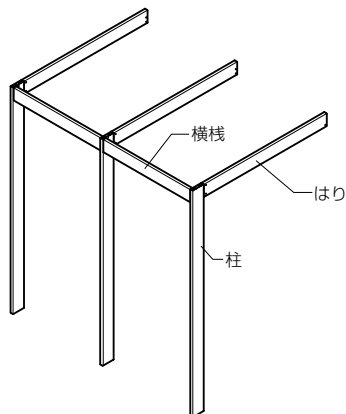
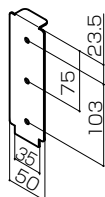
■取付け上へのお願い

- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 人工木材は木粉入りポリエチレン樹脂でできております。熱によって変形することがありますので取扱いに注意してください。
- 立てかけて保管しないで、平らな場所に保管してください。
- 暖房機、たき火近くの高温になる場所には保管しないでください。
- 製品の上に重量物を長時間置き重ねしないでください。
- 給油機、暖房機などの熱排気が製品に直接当たらないようにしてください。
- 人工木材は補強材・ねじを分解して産業廃棄物として処理してください。

※本図はデッキ上納まり
3スパン×出幅6尺を示します。



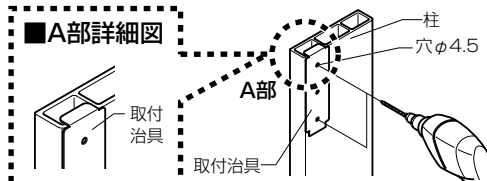
■取付治具



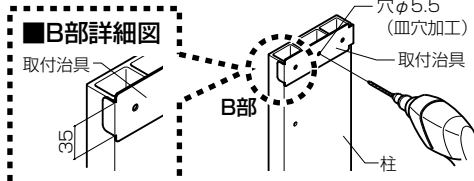
1 柱・はり・横棧の加工

- 取付治具の端部を端に合わせ、穴加工を施してください。

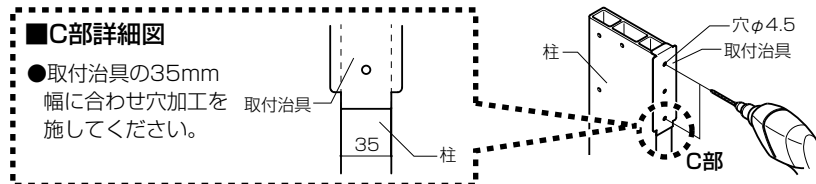
●柱【横桟取付け穴の加工】



●柱【キャップ取付け穴の加工】



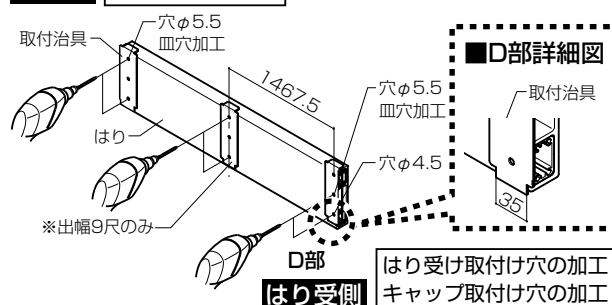
●柱【はり取付け穴の加工】



●はり

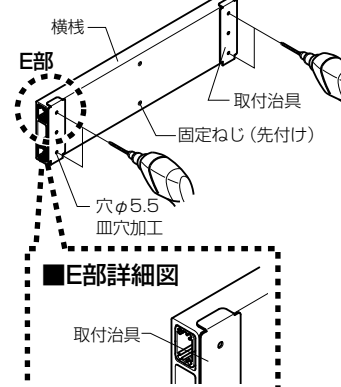
- ① 柱取付け穴は、取付治具の端部を端に合わせ、穴加工してください。(両面)
- ② はり受け取付け穴は取付治具の35mm幅に合わせ穴加工してください。(D部詳細図参照)(両側)
- ③ 出幅9尺の場合、図の位置に横棧取付け穴をあけてください。

横桟側 柱取付け穴の加工



●横棧

- 取付治具の端部を端に合わせ、穴加工してください。
※横棧の固定ねじのある面に穴加工してください。



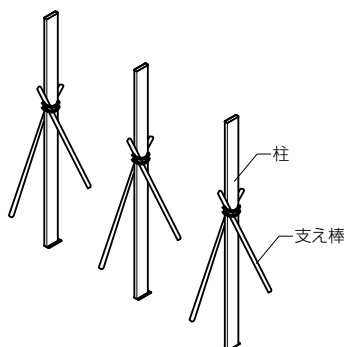
② はり受けの取付け



▲ 注意

- はり受けは躯体の柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず取付けてください。
- ・ 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、新しい柱・胴差しを入れるなどの補強をしてから取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

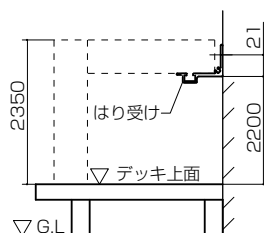
③ 柱の位置決め



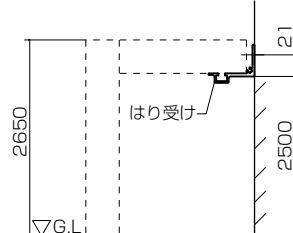
② はり受けの取付け

① はり受けを取付ける高さは下図を参照ください。

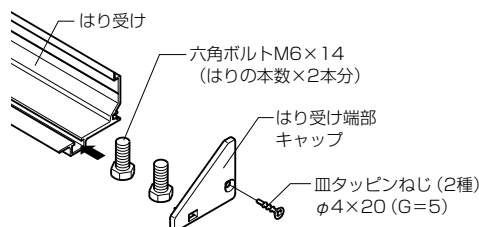
● デッキ上納まり



● 土間納まり

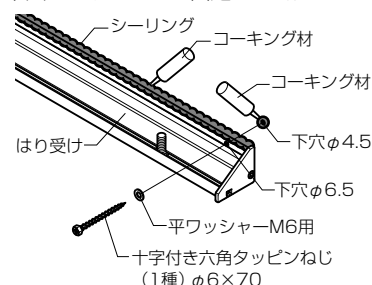


② はり受けのボルト溝にボルトを差込んでください。
③ はり受け端部キャップを取付けてください。



④ はり受けを躯体に取付ける際、必ず水準器で水平を出してください。

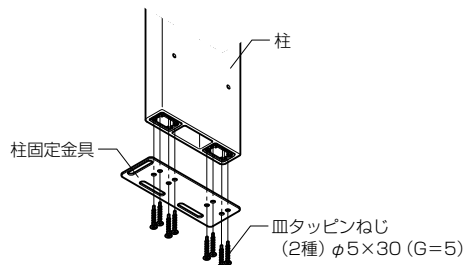
⑤ 柱および間柱の位置に合わせてはり受けにφ6.5の下穴をあけ、ねじで固定してください。



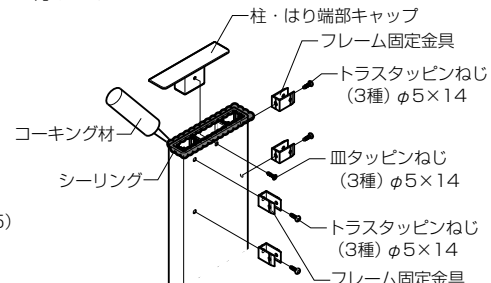
③ 柱の位置決め

■ デッキ上納まりの場合

① 柱固定金具と柱を下図のように組立てます。



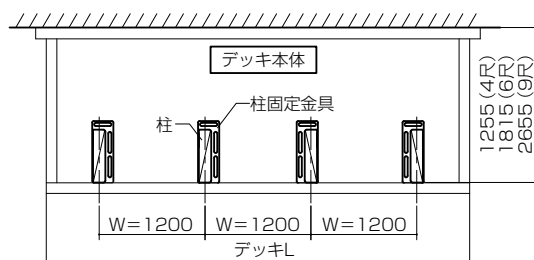
② 柱にフレーム固定金具、柱・端部キャップを取付けます。



▲ 注意

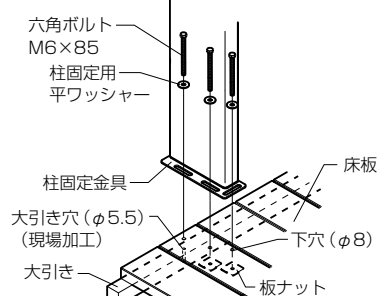
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

③ 下図を参考に柱の位置出しをします。
④ 柱が倒れないように仮固定してください。

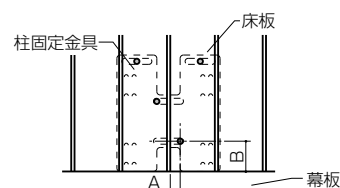


※本図は規格W寸法 (W=1200) の場合を示します。

■ 大引き上に固定する場合

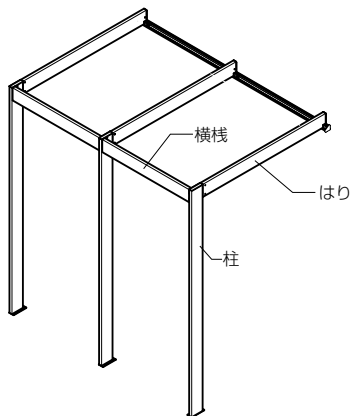


※床板の割れ防止のため、ねじ位置は下記にしたがってください。



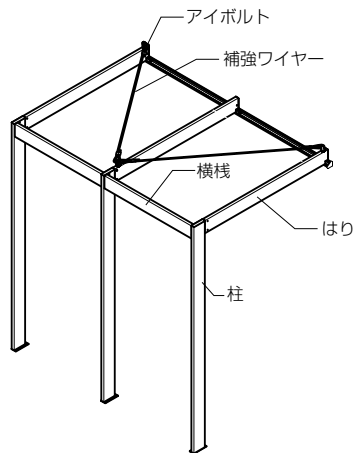
A (床板側面からの寸法) ≥ 15mm
B (床板小口面からの寸法) ≥ 35mm

4 はり・横棧の取付け



5 補強ワイヤーの取付け

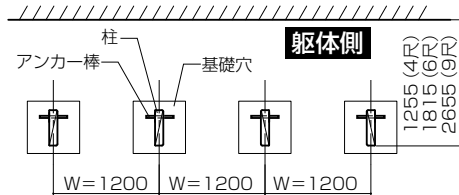
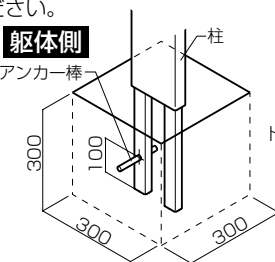
※本体に前面パネル・屋根パネル・テラス屋根がいずれも取付かない場合



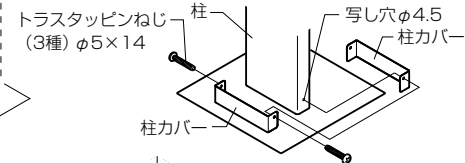
■土間納まり 埋込み仕様の場合

- ①デッキ上納まりと同様に柱にフレーム固定金具・端部キャップを取付けます。
- ②柱埋込み位置を出し基礎穴を掘ります。柱の位置は右図を参考に決めてください。
- ③アンカー棒は補強材の躯体側に差込んでください。
- ④柱が倒れないように仮固定してください。
- ⑤柱に写し穴φ4.5をあけ取付けて柱カバーを取付けてください。

躯体側



※本図は規格W寸法 (W=1200) の場合を示します。

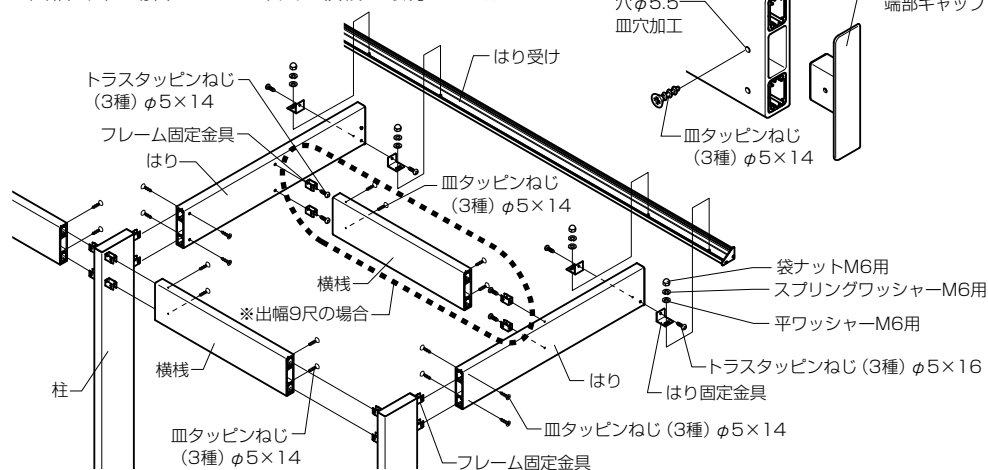


■土間納まり 直付け仕様の場合

- ①デッキ上納まりと同様に柱にフレーム固定金具・端部キャップを取付けます。
- ②柱固定金具を柱に取付けます。
柱の位置は埋込み仕様と同様に決めてください。
- ③柱が倒れないように仮固定してください。

4 はり・横棧の取付け

- ①はりの躯体側に柱・はり端部キャップを取付けます。
- ②はり・横棧を取付けてください。
※出幅9尺の場合ははりの中央に横棧を取付けてください。



5 補強ワイヤーの取付け

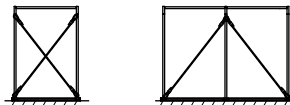
- ①本体のサイズに合わせて補強ワイヤーを切断してください。

4R	6R	9R
1790×2本	2200×2本	2900×2本

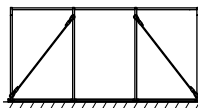
- ②下図の位置に補強ワイヤーを取付けます。

■ワイヤー取付け位置 平面図

●1スパン ●2スパン



●3スパン



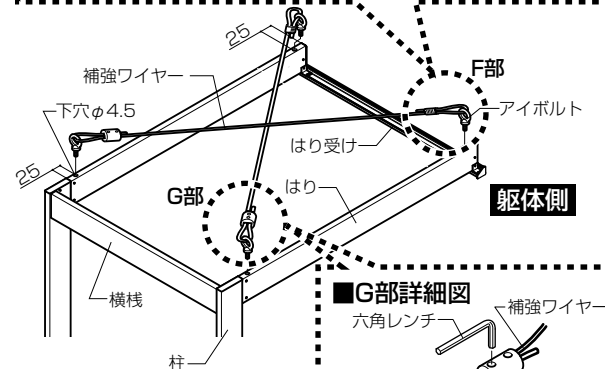
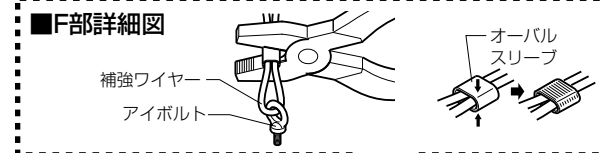
- ③本体のサイズに合わせて切断した補強ワイヤーに印をしてください。



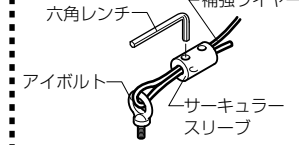
4R	6R	9R
1575	1985	2705

- ④本体のカネを出してください。
- ⑤はりに下穴φ4.5をあけてアイボルトを取付けてください。
- ⑥躯体側は補強ワイヤーをアイボルトに通して、ベンチなどでオーバースリプでカシメを取付けてください。(F部詳細図参照)
- ⑦横棧側は補強ワイヤーを引っ張りながら同梱の六角レンチでサーキュラースリプをしめて調整してください。(G部詳細図参照)

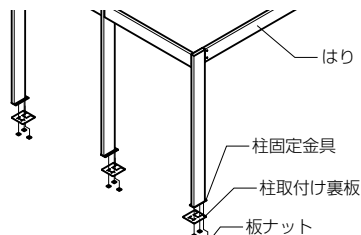
■F部詳細図



■G部詳細図



6 柱の固定



▲ 注意

- 海砂を使用の場合は、水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- 取付け前に調査を行い、地下埋設物（給配水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
- コンクリート（又はモルタル）に急結材は絶対に使用しないでください。

■特殊納まり取付け方法

●出隅納まり

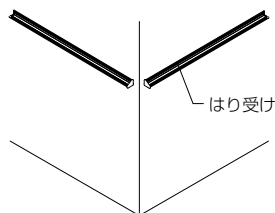
1 はり・横棧の加工

■必要長さ

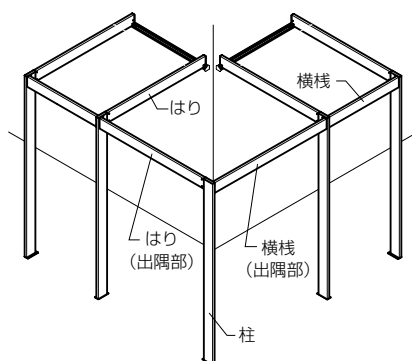
はり（出隅部）＝はり⑧＋59.5＝D₂

横棧（出隅部）＝はり⑧＋108＋59.5＝D₁

2 はり受けの取付け



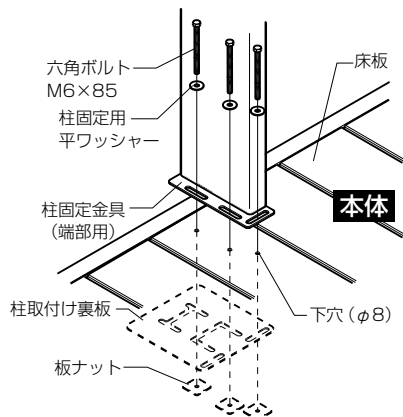
3 はり・横棧の取付け



6 柱の固定

■デッキ上納まりの場合

- 柱固定金具を床板に取付けます。
※床下より柱取付け裏板を板ナットで固定します。
- ※大引き上に取り付ける場合は、大引きに直接ねじ止めし、残りは板ナットで取付けます。

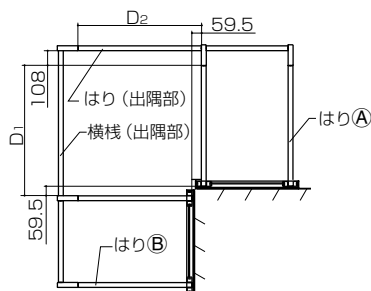


■特殊納まり取付け詳細

●出隅納まり

1 はり・横棧の加工

- ①出隅コーナー部のはり・横棧を左記必要長さに応じて切断してください。



2 はり受けの取付け

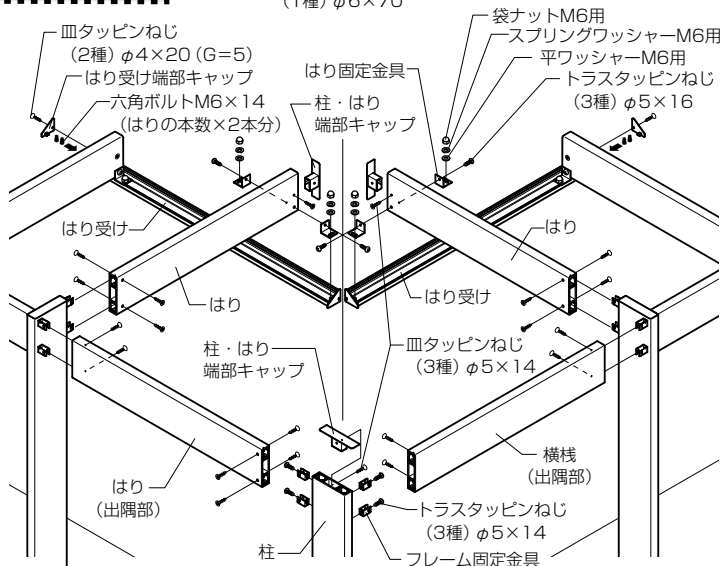
- 出隅コーナー部側のはり受けに、はり受け端部キャップを取付けた後、コーナー部の端に合わせてはり受けを取付けてください。

▲ 注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

3 はり・横棧の取付け

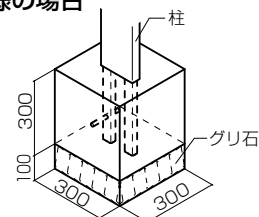
- ①はりの躯体側に柱・はり端部キャップを取付けてください。
- ②柱の位置決めは納まり図を参考にしてください。
柱にフレーム固定金具、柱・はり端部キャップを取付けてください。
- ③はり・横棧を取付けてください。



- ④補強ワイヤーが必要な場合はP.4「5 補強ワイヤーの取付け」を参考に補強ワイヤーを取付けてください。
- ⑤P.5「6 柱の固定」にしたがって柱を固定してください。

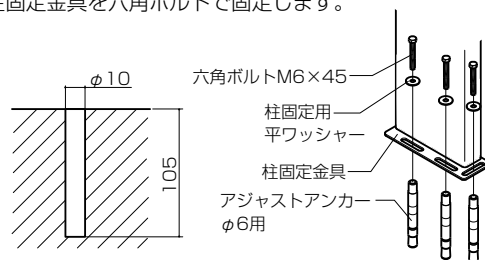
■土間納まり 埋込み仕様の場合

- 図の寸法で柱埋込み穴をコンクリート（モルタル）で埋めてください。
- ※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こ配をつけてください。

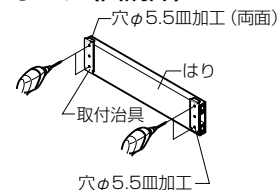


■土間納まり 直付け仕様の場合

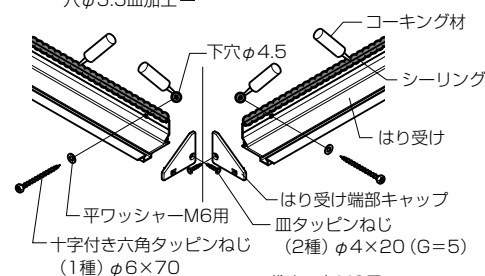
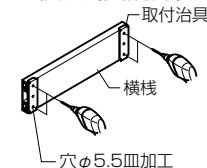
- ①土間にφ10の穴をあけ、アジャストアンカーを打込みます。
- ②柱固定金具を六角ボルトで固定します。



●はり（出隅部）



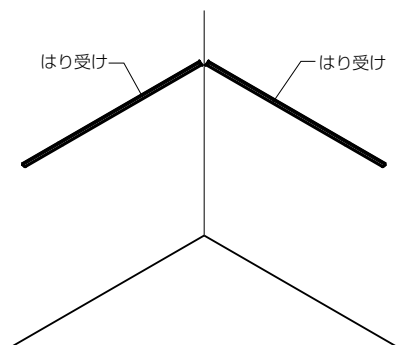
●横棧（出隅部）



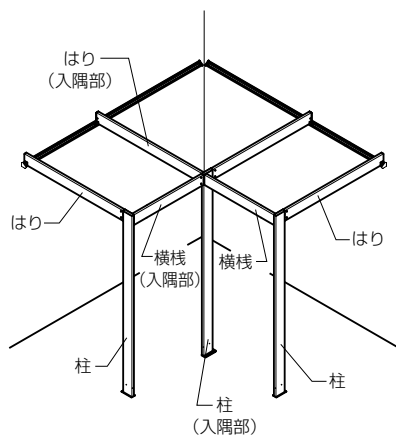
●入隅納まりの場合

1 はり・横棧の加工

2 はり受けの取付け



3 はり・横棧の取付け



●独立納まりの場合

1 はりの加工

●入隅納まりの場合

1 はり・横棧の加工

①入隅部のはりを必要長さに応じて切断してください。

■必要長さ

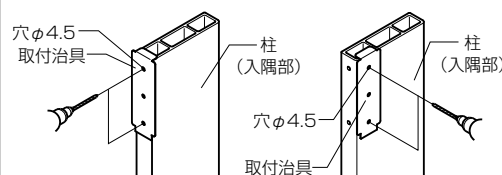
はり (入隅部) = はり A + 108 = D₂

横棧 (入隅部) = 横棧 A - 7 = D₁

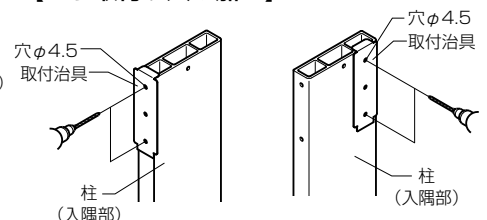
②入隅コーナー部の柱に取付治具を使って図のように穴加工してください。

それ以外のはり・横棧および柱の穴加工はP.2「1 柱・はり・横棧の加工」にしたがって加工してください。

【横棧取付け穴の加工】



【はり取付け穴の加工】



2 はり受けの取付け

●入隅コーナー部側のはり受け端部に、はり受け端部キャップを取付けた後、図のようにはり受けを取付けてください。

▲注意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。

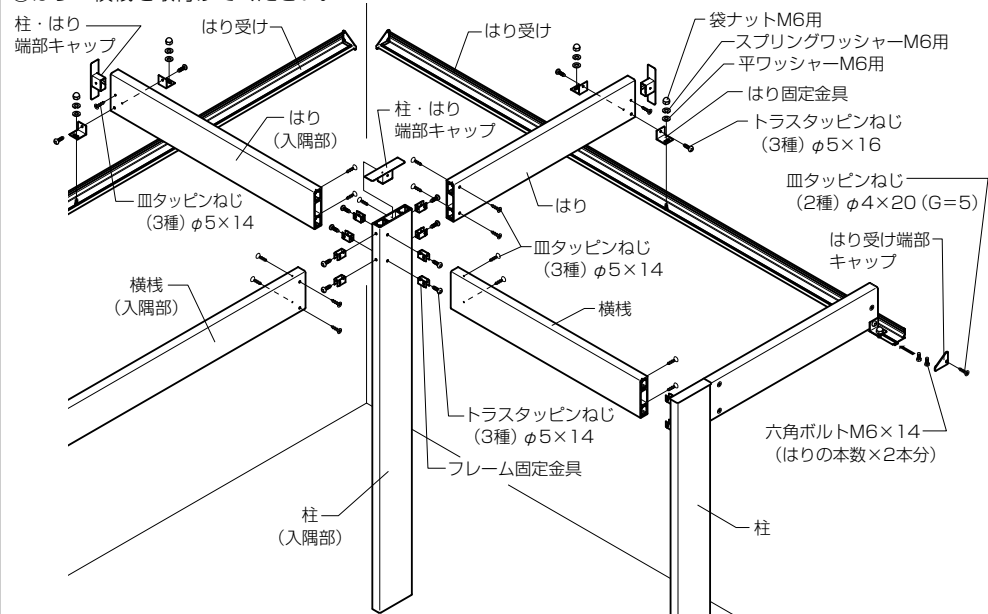
3 はり・横棧の取付け

①はりの躯体側に柱・はり端部キャップを取付けてください。

②柱の位置決めは納まり図を参考にしてください。

柱にフレーム固定金具、柱・はり端部キャップと取付けてください。

③はり・横棧を取付けてください。



④補強ワイヤーが必要な場合はP.4「5 補強ワイヤーの取付け」を参考に補強ワイヤーを取付けてください。

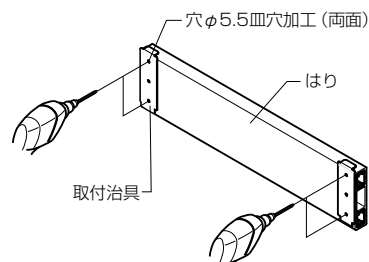
⑤P.5「6 柱の固定」にしたがって柱を固定してください。

●独立納まりの場合

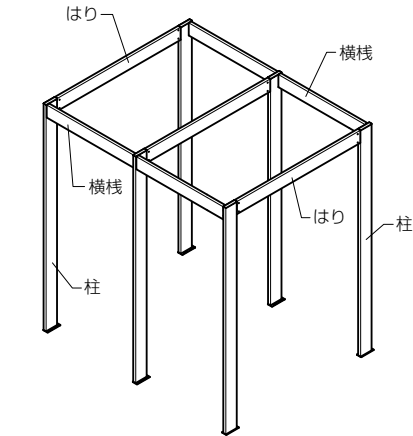
1 はりの加工

●取付治具を使って図のように穴加工してください。

それ以外のはり・横棧および柱の穴加工はP.2「1 柱・はり・横棧の加工」にしたがって加工してください。



2 はり・横棧の取付け

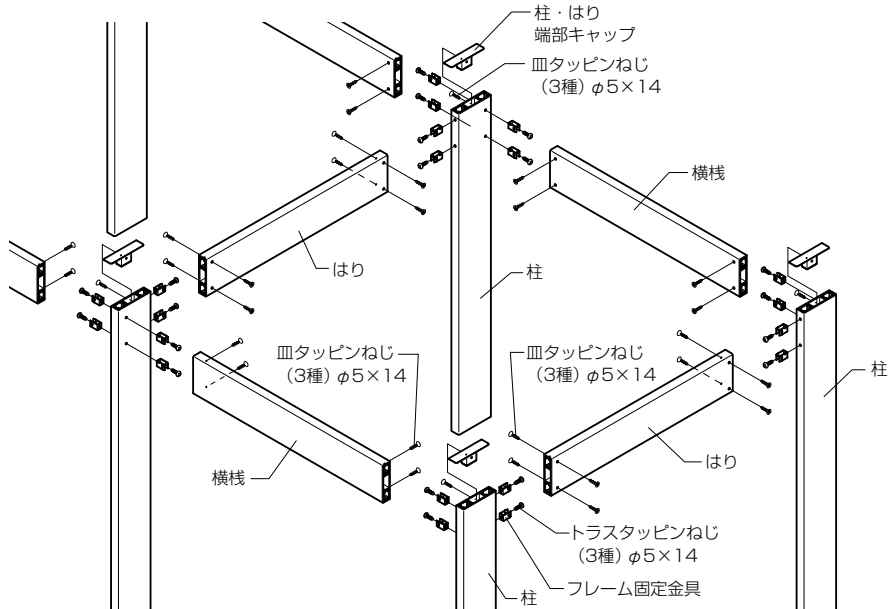


●縦連棟納まりの場合

1 縦連棟側のはりの加工

2 はり・横棧の取付け

- ①柱の位置決めは納まり図を参考にしてください。
- ②柱にフレーム固定金具、柱・はり端部キャップを取付けてください。
- ③はり・横棧を取付けてください。

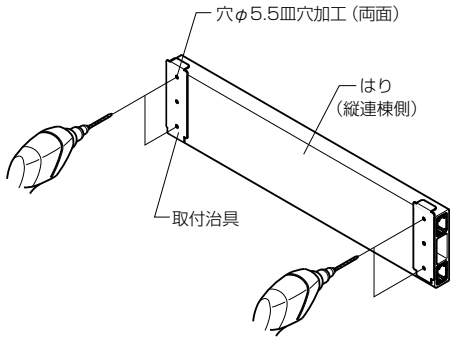


- ④補強ワイヤーが必要な場合はP.4「5 補強ワイヤーの取付け」を参考に補強ワイヤーを取付けてください。
- ⑤P.5「6 柱の固定」にしたがって柱を固定してください。

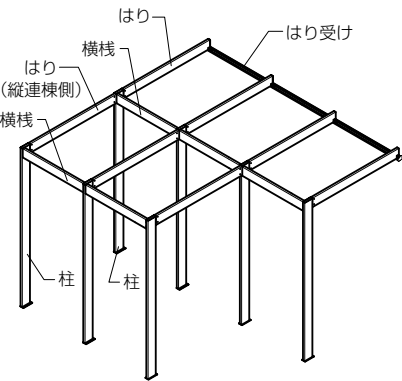
●縦連棟納まりの場合

1 縦連棟側のはりの加工

- 取付治具を使って図のように穴加工してください。
- それ以外のはり・横棧および柱の穴加工はP.2「1 柱・はり・横棧の加工」にしたがって加工してください。

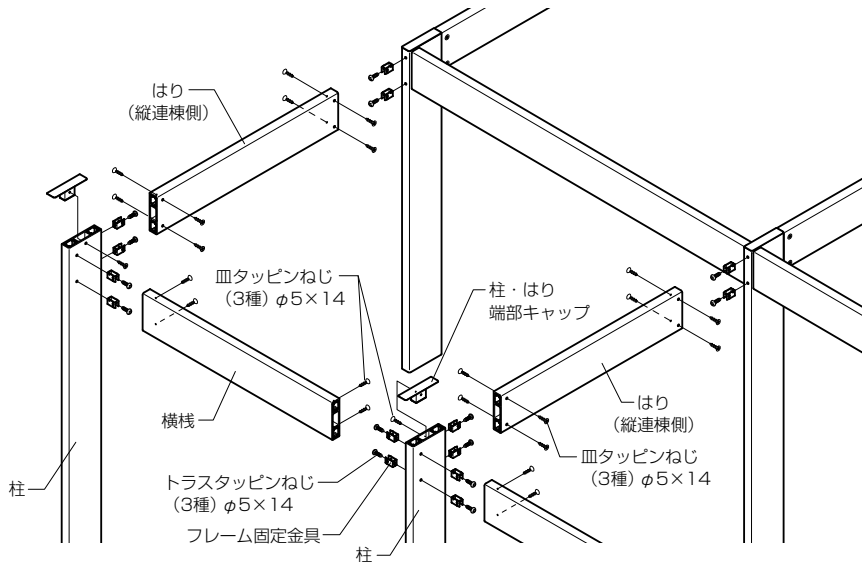


2 はり・横棧の取付け



2 はり・横棧の取付け

- ①柱の位置決めは納まり図を参考にしてください。
- ②柱にフレーム固定金具、柱・はり端部キャップを取付けてください。
- ③はり・横棧を取付けてください。



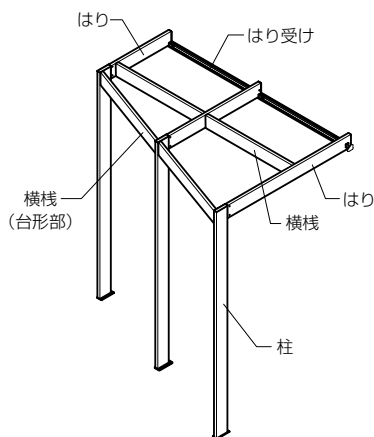
- ④補強ワイヤーが必要な場合はP.4「5 補強ワイヤーの取付け」を参考に補強ワイヤーを取付けてください。
- ⑤P.5「6 柱の固定」にしたがって柱を固定してください。

●台形納まりの場合

1 台形部横棧の加工

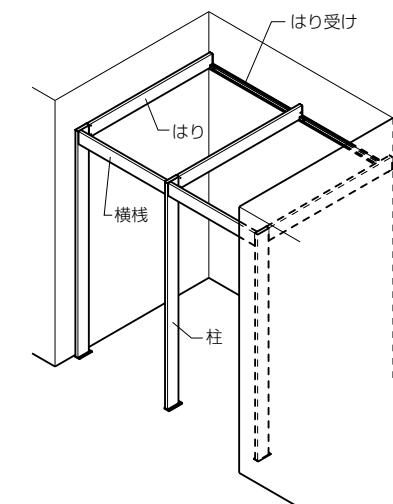
2 はりの加工

3 はり・横棧の取付け



●両袖納まりの場合

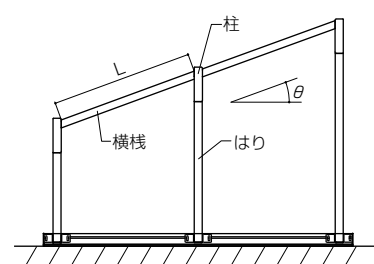
1 横棧の取付け



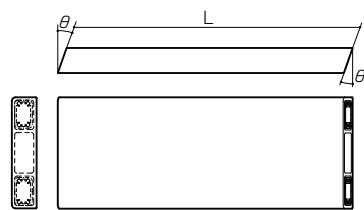
●台形納まりの場合

1 台形部横棧の加工

①柱間の内々寸法を測り、その寸法をもとに下図のように加工してください。



■横棧加工図

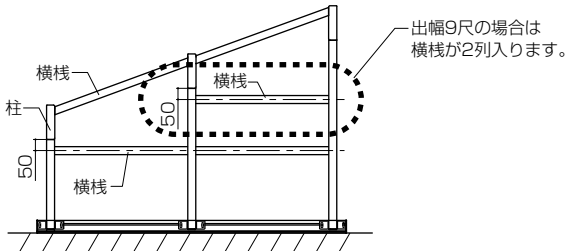


■参考寸法

角度 (θ)	寸法
5°	1165
10°	1178
15°	1201
20°	1235
25°	1281
30°	1340
35°	1417
40°	1515

2 はりの加工

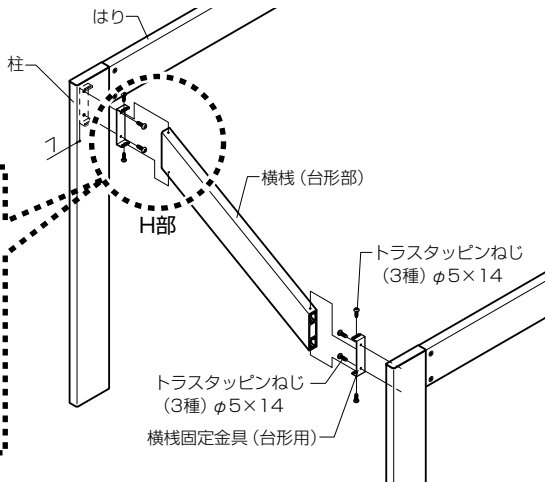
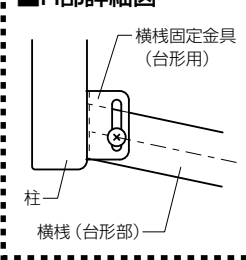
- ①図の位置に横棧が入ります。
②横棧が取付く位置に穴加工を行ってください。
それ以外の横棧および柱の穴加工はP.2の「1 柱・はり・横棧の加工」にしたがって加工してください。



3 はり・横棧の取付け

- ①柱に横棧固定金具 (台形用) を取付けてください。
②はり・横棧を取付けてください。

■H部詳細図

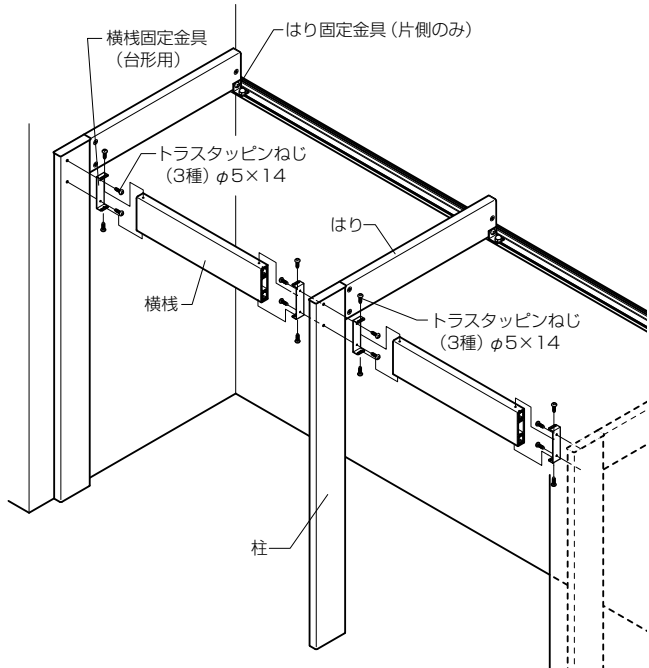


- ④補強ワイヤーが必要な場合はP.4「5 補強ワイヤーの取付け」を参考に補強ワイヤーを取付けてください。
⑤P.5「6 柱の固定」にしたがって柱を固定してください。

●両袖納まりの場合

1 横棧の取付け

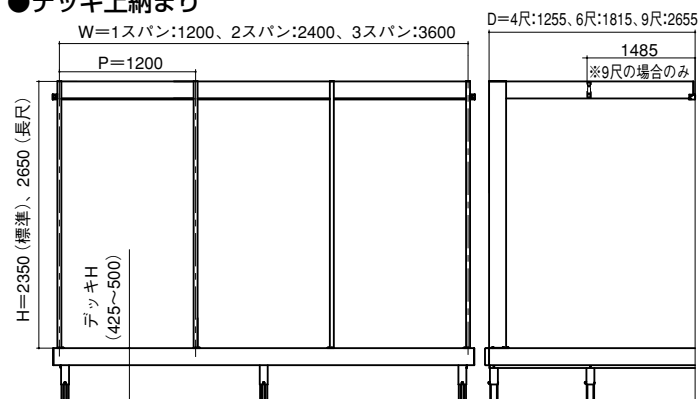
- ①横棧の端部を横棧固定金具分切断してください。
②はり・横棧および柱の穴加工はP.2の「1 柱・はり・横棧の加工」にしたがって加工してください。
③柱に横棧固定金具 (台形用) を取付けてください。
④はり・横棧を取付けてください。



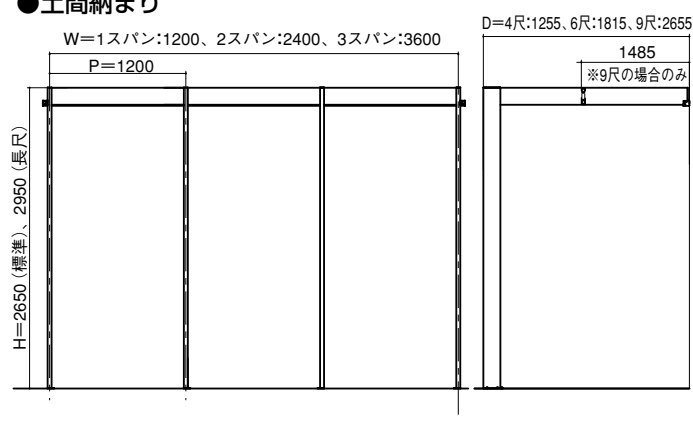
■納まり図

■姿図

●デッキ上納まり

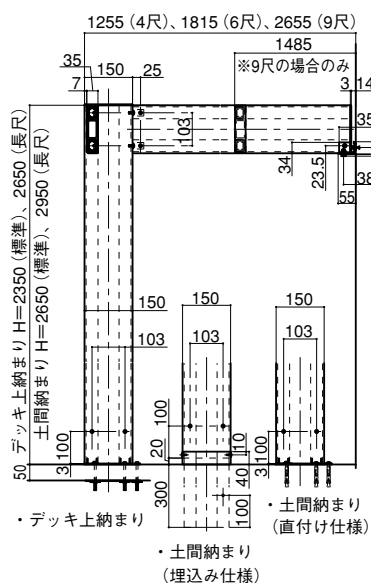


●土間納まり

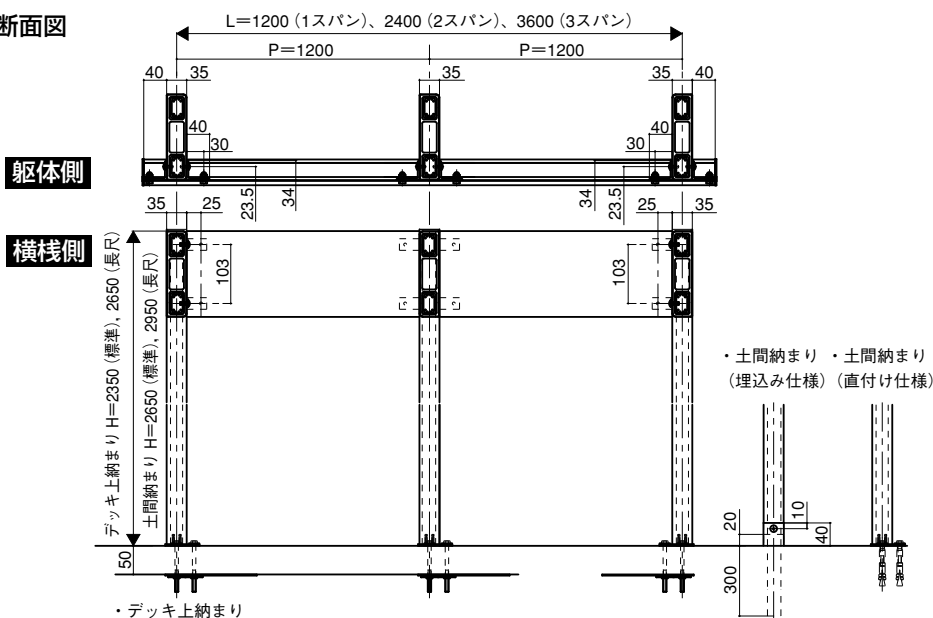


■納まり図

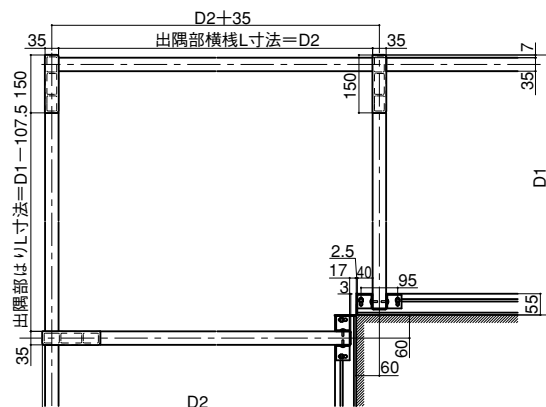
●縦断面図



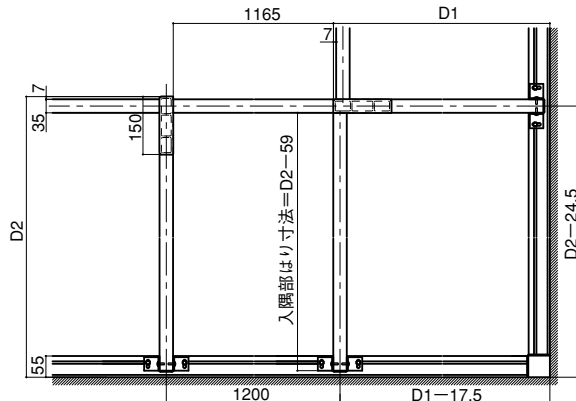
●横断面図



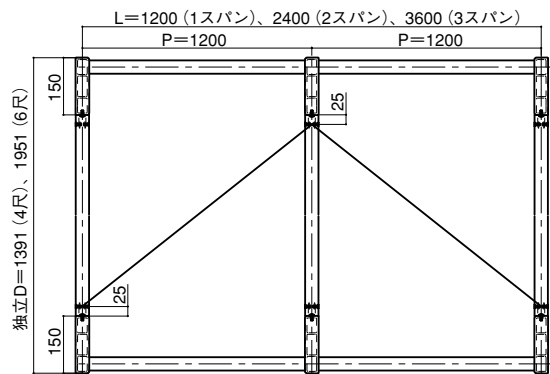
■出隅納まり図



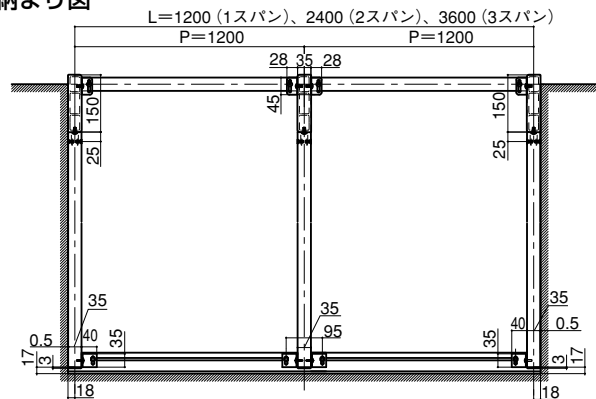
■入隅納まり図



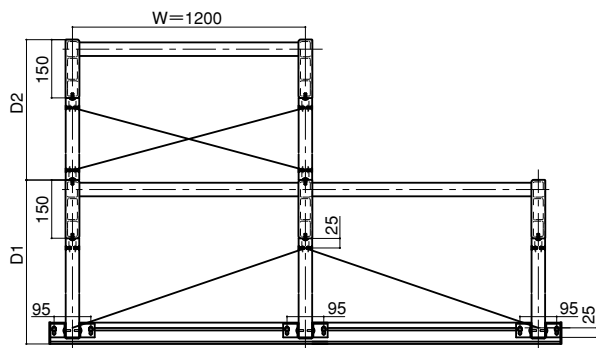
独立納まり図



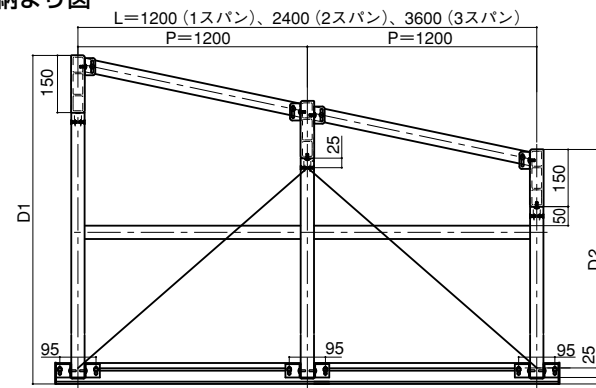
両袖納まり図



縦連棟



台形納まり図



梱包明細表

●はり受けセット

名 称	員 数		
	1スパン用	2スパン用	3スパン用
はり受け材	1	1	1
はり受け端部キャップ L	1	1	1
はり受け端部キャップ R	1	1	1
はり固定金具	4	6	8
皿タッピンねじ (2種) $\phi 4 \times 20$ (G=5)	2	2	2
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 16$	4	6	8
六角ボルトM6×14	4	6	8
六角袋ナットM6用	4	6	8
平ワッシャーM6用	7	10	14
スプリングワッシャーM6用	4	6	8
十字穴付き六角タッピンねじ (1種) $\phi 6 \times 70$	3	4	5

●柱セット

名 称	員 数	
	1本入り	2本入り
柱 (デッキ上納まり用)	1	2
柱・はり端部キャップ	1	2
皿タッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	1	2
補強ワイヤー	—	1
アイボルト	—	4
オーバースリーブ	—	2
サーキュラースリーブ	—	2

●柱固定金具セット

名 称	員 数					
	デッキ上納まり用 1本入り	デッキ上納まり用 2本入り	土間納まり (埋込み) 用 1本入り	土間納まり (埋込み) 用 2本入り	土間納まり (直付け) 用 1本入り	土間納まり (直付け) 用 2本入り
柱固定金具 (端部用) L	1	1	—	—	1	1
柱固定金具 (端部用) R	—	1	—	—	—	1
柱固定用平ワッシャー	3	6	—	—	3	6
柱取付け裏板	1	2	—	—	—	—
板ナット	3	6	—	—	—	—
六角ボルトM6×85	3	6	—	—	—	—
皿タッピンねじ (2種) $\phi 5 \times 30$	8	17	—	—	8	17
柱カバー (リコフレーム柱用)	—	—	2	4	—	—
アンカー棒	—	—	1	2	—	—
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	—	—	2	4	—	—
アジャストアンカー $\phi 6$ 用	—	—	—	—	3	6
六角ボルトM6×45	—	—	—	—	3	6

●はりセット

名 称	員 数	
	1本入り	2本入り
はり	1	2
フレーム固定金具	2	4
柱・はり端部キャップ EXTエッセン	1	2
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	2	4
皿タッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	5	10

●横桟セット

名 称	員 数	
	1本入り	2本入り
横桟EXTエッセン	1	2
フレーム固定金具	4	8
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	4	8
皿タッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	4	8

●取付け説明書・取付治具セット

名 称	員 数
取付治具	1
取付け説明書 (本体)	1
取扱説明書	1

●正面台形組立部品セット

名 称	員 数
横桟取付金具 (台形用)	2
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	8

●フレーム固定金具セット

名 称	員 数
フレーム固定金具	2
トラスタッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	2
皿タッピンねじ (3種) $\phi 5 \times 14$	8